

# 医学大辞典 付表・図



- ・ 本製品を安全に正しくお使いいただくための注意事項「安全上のご注意」を電子辞書本体の取扱説明書に記載しています。
- ・ 本製品をご使用になる前に、必ずお読みください。
- ・ 本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

RJA514276-002V01

**CASIO®**

# 付表・図

- 見出し語の解説画面の中に“→医学大辞典〇〇〇”と表示されたときは、この付表・図を参照してください。
- 付表・図は、番号順に“資料・医学大辞典001～458”の順番で掲載してありますので、番号をもとに参照してください。

## 【資料・医学大辞典001 アオバアリガタハネカクシ】



## 【資料・医学大辞典002 アキレス腱延長術】

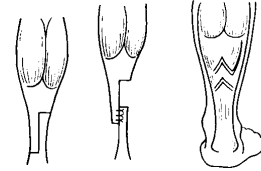
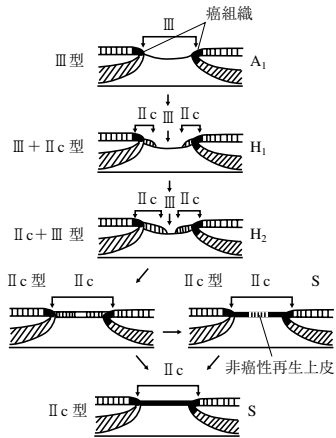


図 1 図 2  
アキレス腱延長術

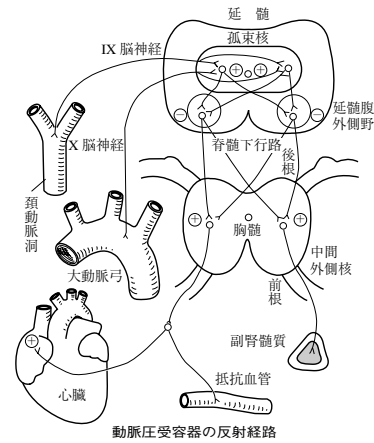
## 【資料・医学大辞典003 悪性サイクル】



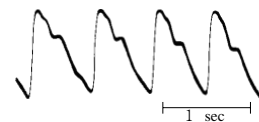
悪性サイクルと陥凹型早期胃癌の経過  
この過程にひきつづき、再び潰瘍化がみられることがある。

(悪性サイクル 付図)

## 【資料・医学大辞典004 圧受容器反射】



## 【資料・医学大辞典005 圧脈波】



## 【資料・医学大辞典006 アブガーの採点法】

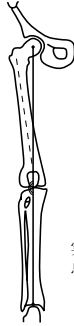
点数	0 点	1 点	2 点
採点項目			
皮膚の色	全身チアノーゼ 蒼白	体幹は淡紅色 四肢はチアノーゼ	全身淡紅色
心拍数	なし	ゆっくり (1分間100以下)	1分間100以上
反射興奮性 (足底をたく刺激に対する反応)	なし	顔をしかめる	せき または くしゃみ
筋緊張	ぐんにやり	四肢をいくらか曲げている	活発な運動
呼吸努力	なし	弱く泣く	強く泣く

【資料・医学大辞典007 アプミバンド法】



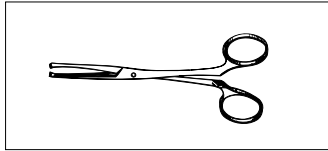
リーメンビューゲル

【資料・医学大辞典008 アラインメント】



実線：機能軸  
点線：解剖軸  
θ：大腿・胫骨角  
(femorotibial angle)

【資料・医学大辞典009 アリス鉗子】



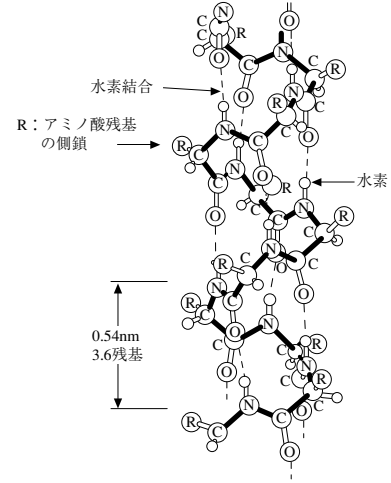
【資料・医学大辞典010 α受容体】

アドレナリン作動性α受容体サブタイプの性質

	作動薬	拮抗薬	組織	Gタンパク	効果系
$\alpha_{1A}$	Epi $\geq$ NE	ブラゾシン	輸尿管, 大動脈	Gq	ホスホリパーゼ C $\uparrow$
$\alpha_{1B}$	Epi $\geq$ NE	ブラゾシン	肝, 脳		Caチャネル $\uparrow$
$\alpha_{1C}$	Epi $\geq$ NE	ブラゾシン	嗅球		ホスホリパーゼ $A_2 \uparrow$
$\alpha_{1D}$	NE $\geq$ Epi	ブラゾシン	輸尿管, 脳		ホスホリパーゼ D $\uparrow$
$\alpha_{1L}$	NE $>$ Epi	ブラゾシン	大動脈 (モルモット)	?	?
$\alpha_{2A}$	$>>$ Epi $\geq$ NE	ヨヒンビン	血小板	Gi	アダニルシクラーゼ $\downarrow$
$\alpha_{2B}$	Epi $\geq$ NE	ヨヒン>ブラゾ	肝, 腎		ホスホリパーゼ C, $A_2 \uparrow$
$\alpha_{2C}$	Epi $\geq$ NE	ヨヒン>ブラゾ	脳, 腎		ホスホリパーゼ D $\uparrow$
$\alpha_{2D}$	$>>$ NE	ヨヒンビン	脳		MAPキナーゼ $\uparrow$

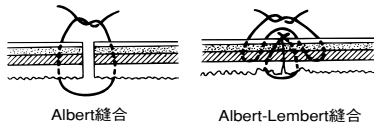
(α受容体 付表)

【資料・医学大辞典011 αヘリックス】



右巻きαヘリックス

【資料・医学大辞典012 アルベルト縫合】



Albert縫合

Albert-Lembert縫合

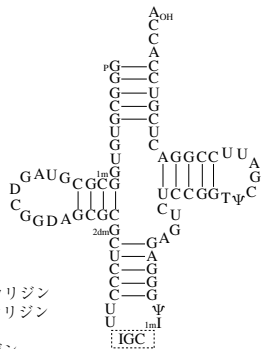
【資料・医学大辞典013 アンチコドン】

ゆらいだ (wobble) 塩基対

アンチコドンの1字目	U	C	A	G	I*
コドンの3字目	A G	G	U	U C	U C A

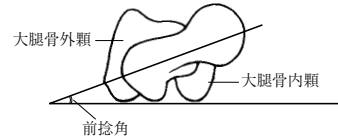
\* I: イノシン酸 (グアニル酸の誘導体)

【資料・医学大辞典014 アンチコドン】



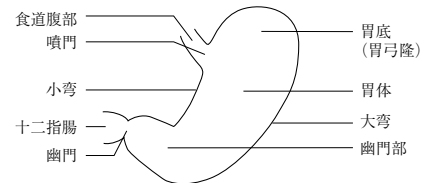
Ψ: プソイドウリジン  
D: ジヒドロウリジン  
I: イノシン  
T: リボチミジン  
1mG: 1-メチルグアノシン  
1mI: 1-メチルイノシン  
2dmG: N(2)-ジメチルグアノシン

【資料・医学大辞典015 アンテトルジオン】

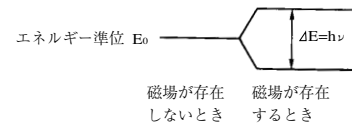


前捻角

【資料・医学大辞典016 胃】

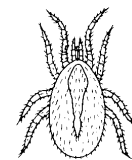


【資料・医学大辞典017 "ESR, EPR"]



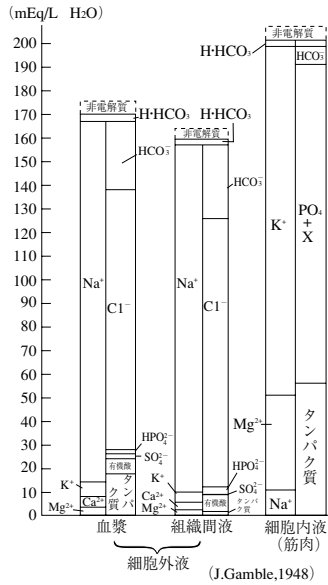
磁場が存在しないとき 磁場が存在するとき

【資料・医学大辞典018 イエダニ】



イエダニ

【資料・医学大辞典019 イオノグラム】



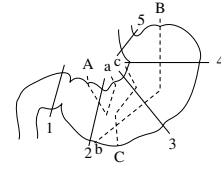
【資料・医学大辞典020 意識障害の評価法】

3-3-9度方式による意識障害のみかた (太田ら)

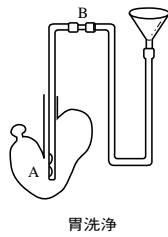
Ⅲ群	刺激しても覚醒しない (deep coma, coma, semicommaに相当する)
300	痛み刺激にまったく反応しない
200	手足を少し動かしたり顔をしかめる (除脳硬直は除く)
100	はらいのける動作をする
Ⅱ群	刺激をすると覚醒する (stupor, lethargy, hyper somnia, somnolence, drowsinessに相当する)
30	痛み刺激を加えつつ呼びかけをくり返すとかるうじて開眼する
20	大きな声または体をゆさぶることにより開眼する
10	普通の呼びかけで容易に開眼する
Ⅰ群	覚醒している (confusion, senselessness, deliriumに相当する)
3	名前, 生年月日が言えない
2	見当識障害がある
1	大体意識清明だが今一つはっきりしない
付.R	不穏, I.: 糞便失禁, A: 自発性喪失 相当する段階の数字で表し, 例えば不穏を伴っていれば, その数字に-Rを付記する (例30-R)

【資料・医学大辞典021 胃切除術】

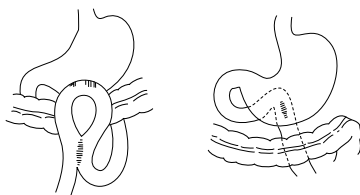
- 1-2 幽門部切除
- 1-3 1/2切除
- 1-4 亜全切除
- 1-5 全切除
- 2-3 横切除
- a-A 楔状切除
- b-B 大弯側切除
- c-C 階段状切除



【資料・医学大辞典022 胃洗浄】



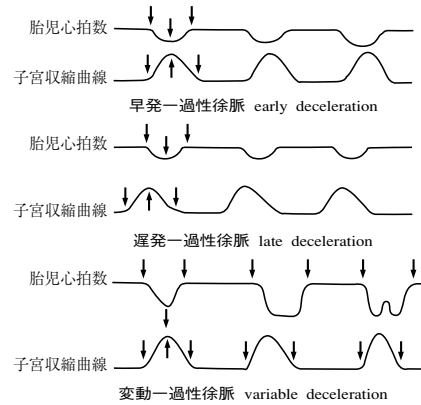
【資料・医学大辞典023 胃腸吻合術】



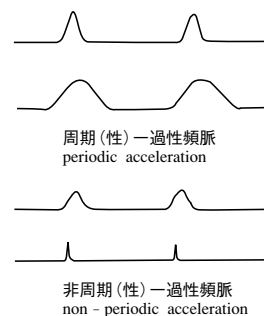
結腸前胃前壁胃腸吻合術+ブラウン吻合  
antecolica anterior  
(Wölfler, 1881)

結腸後胃後壁胃腸吻合術  
retrocolica posterior  
(V.Hacker, 1885)

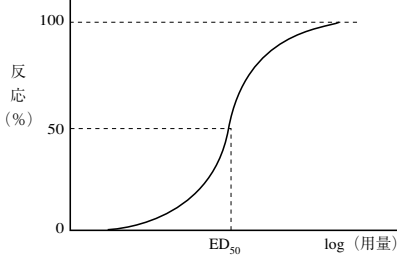
【資料・医学大辞典024 一過性徐脈(胎児の)】



【資料・医学大辞典025 一過性頻脈(胎児の)】



【資料・医学大辞典026 ED<sub>50</sub>】

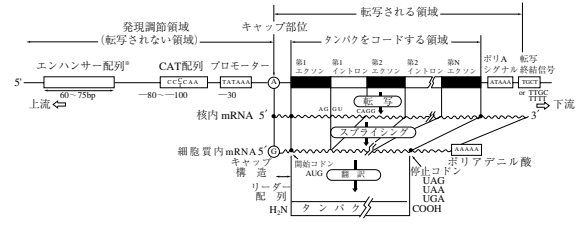


【資料・医学大辞典027 遺伝暗号】

第1文字	第2文字				第3文字
	U	C	A	G	
U	Phe	Ser	Tyr	Cys	U
	Phe	Ser	Tyr	Cys	C
	Leu	Ser	ter	ter	A
	Leu	Ser	ter	Trp	G
C	Leu	Pro	His	Arg	U
	Leu	Pro	His	Arg	C
	Leu	Pro	Gln	Arg	A
	Leu	Pro	Gln	Arg	G
A	Ile	Thr	Asn	Ser	U
	Ile	Thr	Asn	Ser	C
	Ile	Thr	Lys	Arg	A
	Met(ini)	Thr	Lys	Arg	G
G	Val	Ala	Asp	Gly	U
	Val	Ala	Asp	Gly	C
	Val	Ala	Glu	Gly	A
	Val	Ala	Glu	Gly	G

ini は翻訳開始コドン ter は翻訳終止コドン

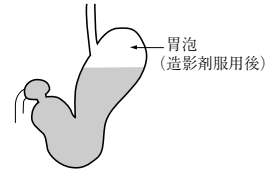
【資料・医学大辞典028 遺伝子】



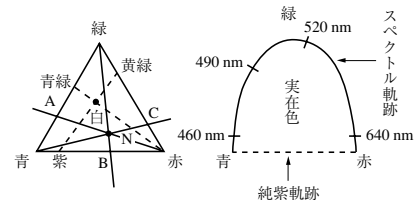
動物細胞遺伝子構造のモデル

示されている塩基配列はコンセンサス配列 (共通に認められる配列)。DNA二本鎖のうち、mRNAと塩基配列が同じ方の鎖で示されている。  
\*エンハンサー配列のコアの部分のコンセンサス配列は TGGAAAG である。  
発現調節領域の数字は転写開始点 (キャップ部位) からのスケレオチド数を示す。

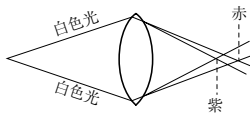
【資料・医学大辞典029 胃泡】



【資料・医学大辞典030 色三角形】



【資料・医学大辞典031 色収差】



【資料・医学大辞典032 印環細胞癌】

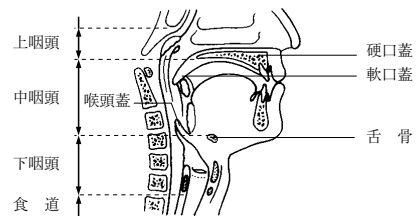


【資料・医学大辞典033 陰茎癌】

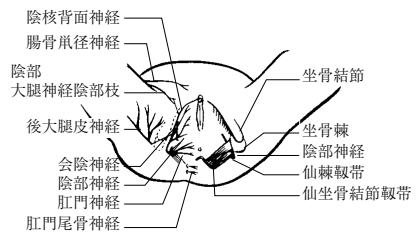
陰茎腫瘍のJackson分類

病期	特徴
I 期	癌が亀頭または包皮に限局
II 期	癌が陰茎体部 (海綿体) に浸潤しているが転移がないもの
III 期	鼠径部リンパ節への転移があるが遠隔転移がなく、根治的手術可能と判断されるもの
IV 期	癌は陰茎体部からさらに深部に浸潤し、あるいはリンパ節転移のほか遠隔転移が証明され根治手術不能と判断されるもの

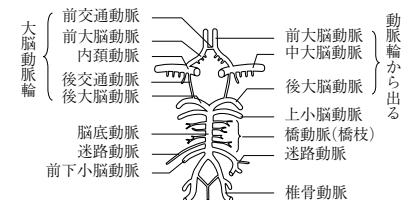
【資料・医学大辞典034 咽頭】



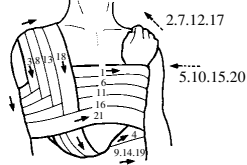
【資料・医学大辞典035 陰部神経ブロック】



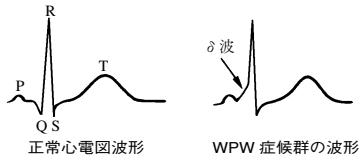
【資料・医学大辞典036 ウイルス大脳動脈輪】



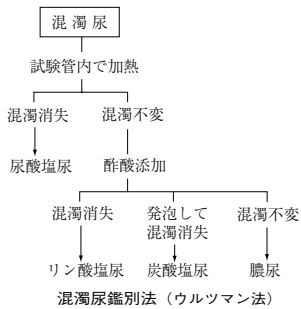
【資料・医学大辞典037 ヴェルポー帯帯】



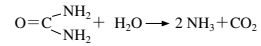
【資料・医学大辞典038 ウォルフ・パーキンソン・ホワイト症候群】



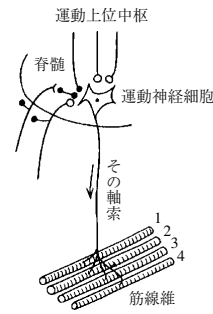
【資料・医学大辞典039 ウルツマン検尿法】



【資料・医学大辞典040 ウレアーゼ】



【資料・医学大辞典041 運動ニューロン】



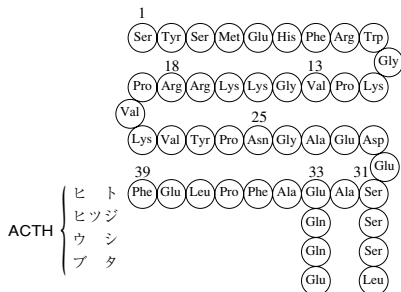
【資料・医学大辞典042 運搬体タンパク(質)】

血漿タンパク質	結合する物質
プレアルブミン	サイロキシン, レチノール結合タンパク質
アルブミン	遊離脂肪酸, イオン化していないカルシウム, アルドステロン, 金属, 尿酸, 薬剤
リポタンパク質	リン脂質, コレステロール, トリグリセリド
トランスコルチン	コルチゾール, コルチコステロン
サイロキシン結合グロブリン	サイロキシン, トリヨードサイロニン
レチノール結合タンパク質	ビタミンA
セルロプラスミン	銅
トランスフェリン	鉄
ハプトグロビン	ヘモグロビン
トランスコバラミン	ビタミンB <sub>12</sub>
免疫グロブリン	対応する抗原

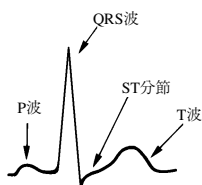
【資料・医学大辞典043 栄養所要量】

	策定年月	策定機関	使用期間(年度)
	1969年8月	栄養審議会	1970~1974年
第1次改定	1975年3月	栄養審議会	1975~1979年
第2次改定	1979年8月	公衆衛生審議会	1980~1984年
第3次改定	1984年8月	公衆衛生審議会	1985~1989年
第4次改定	1989年9月	公衆衛生審議会	1990~1994年
第5次改定	1994年3月	公衆衛生審議会	1995~1999年

【資料・医学大辞典044 ACTH】



【資料・医学大辞典045 ST分節】

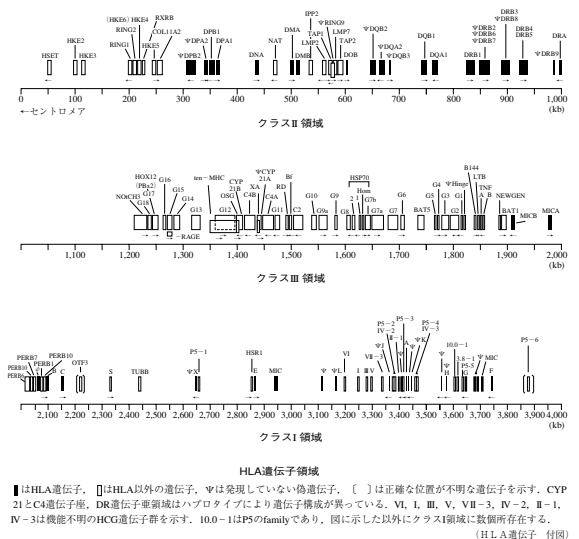


【資料・医学大辞典046 エステラーゼ染色(血球の)】

エステラーゼ(E)染色の種類と正常血球の染色像				
種類	好中球	単球	巨核芽球	T細胞
非特異的E				
アセテートE	—	+	+	++
ブチレートE	—	+	±	±
特異的E				
クロロアセテートE	+	—	—	—

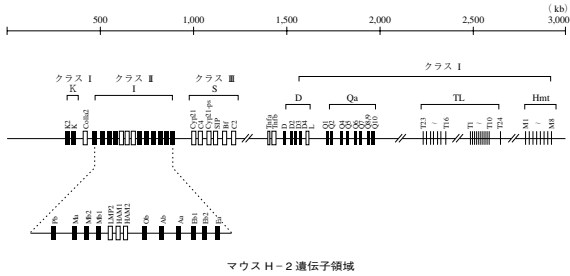
☆斑状陽性, ほかにびまん性陽性

【資料・医学大辞典047 HLA遺伝子】



■はHLA遺伝子, □はHLA以外の遺伝子, ☆は発現していない偽遺伝子, ( )は正確な位置が不明な遺伝子を示す。CYP 21とC4遺伝子座, DR遺伝子座領域はハプロタイプにより遺伝子構成が異なる。VI, I, III, V, VII-3, IV-2, II-1, IV-3は機能不明のHCG遺伝子群を示す。10.0-11はPSのfamilyであり, 図に示した以外にクラスII領域に複数存在する。(HLA遺伝子 付図)

【資料・医学大辞典048 H-2遺伝子】



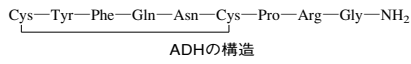
マウスH-2遺伝子領域

BALB/c系マウスのH-2遺伝子領域を示す。

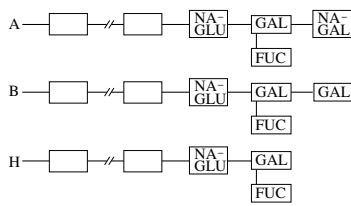
■をH-2遺伝子、□をH-2以外の遺伝子として表示する。TLとHm領域の構造遺伝子はH-2クラスI遺伝子に属するが、スペースの都合上、縦で示した。

(H-2遺伝子 付図)

【資料・医学大辞典049 ADH】



【資料・医学大辞典050 ABO型抗原】



A, B 凝集原とH物質の構造

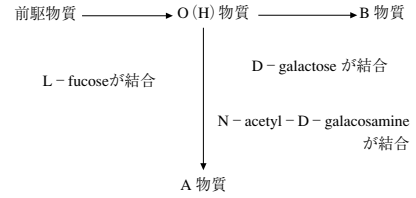
NA-GLU: N-アセチルグルコサミン

GAL: ガラクトース

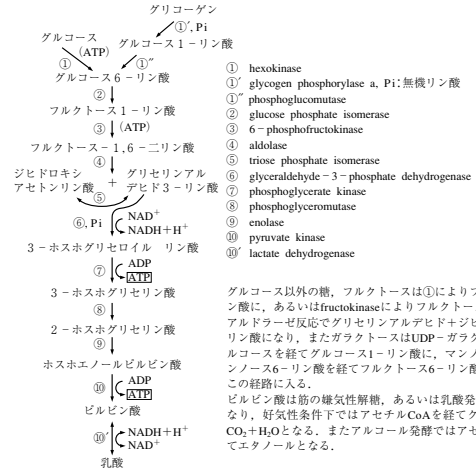
NA-GAL: N-アセチルガラクトサミン

FUC: フコース

【資料・医学大辞典051 ABO式血液型】



【資料・医学大辞典052 エムデン・マイエルホーフ経路】

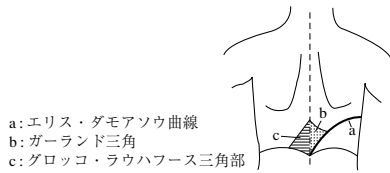


グルコース以外の糖、フルクトースは①によりフルクトース6-リン酸になり、あるいはfructokinaseによりフルクトース1-リン酸を経てアルドラーゼ反応でグリセリンアルデヒド+ジヒドロキシアセトンリン酸になり、またガラクトースはUDP-ガラクトース→UDP-グルコースを経てグルコース1-リン酸になり、マンノースは①によりマンノース6-リン酸を経てフルクトース6-リン酸になり、それぞれこの経路に入る。

ピルビン酸は前の嫌気性解糖、あるいは乳酸発酵では⑩で乳酸になり、好気性条件下ではアセチルCoAを経てクエン酸回路に入りCO<sub>2</sub>+H<sub>2</sub>Oとなる。またアルコール発酵ではアセトアルデヒドを経てエタノールとなる。

Embden - Meyerhof 経路

【資料・医学大辞典053 エリス・ダモアソウ曲線】



a: エリス・ダモアソウ曲線

b: ガーランド三角

c: グロッコ・ラウハフース三角部

【資料・医学大辞典054 エルゴグラフ】

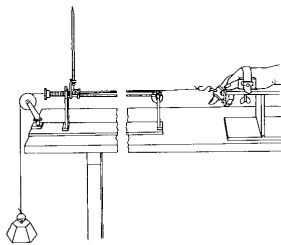


図1 Mosso型作業計

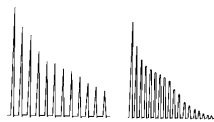
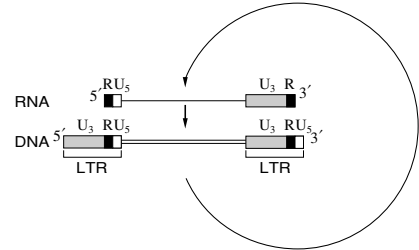
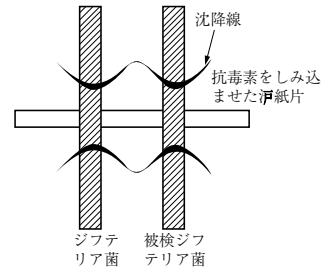


図2 記録

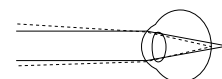
【資料・医学大辞典055 LTR】



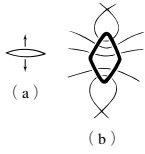
【資料・医学大辞典056 エレク法】



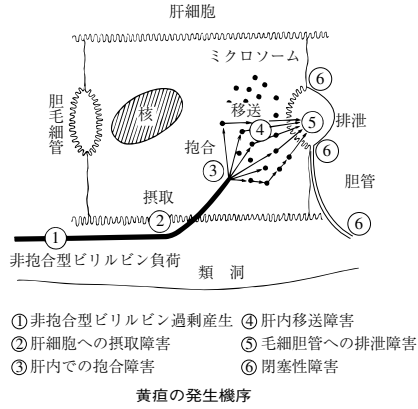
【資料・医学大辞典057 遠視】



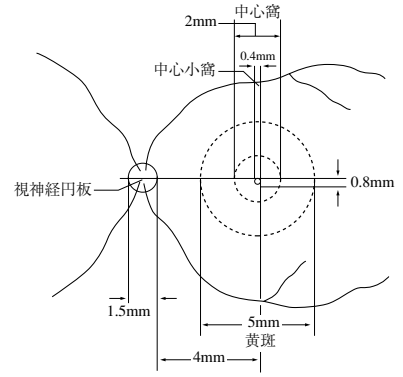
【資料・医学大辞典058 横切縦縫合法】



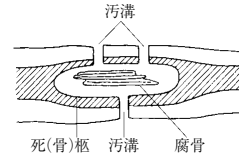
【資料・医学大辞典059 黄疸】



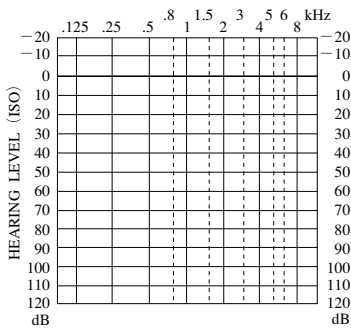
【資料・医学大辞典060 黄斑】



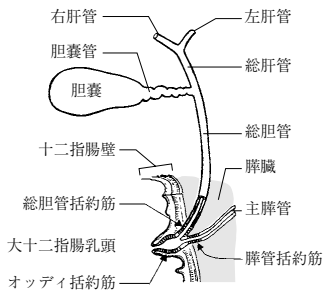
【資料・医学大辞典061 汚溝】



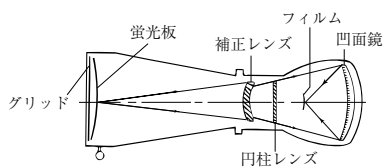
【資料・医学大辞典062 オージオグラム】



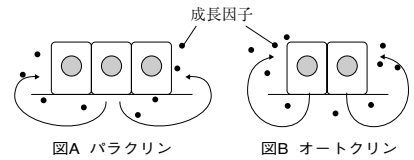
【資料・医学大辞典063 オッディ括約筋】



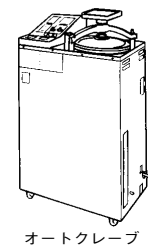
【資料・医学大辞典064 オデルカカメラ】



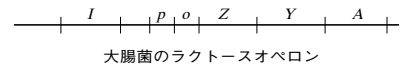
【資料・医学大辞典065 オートクリン】



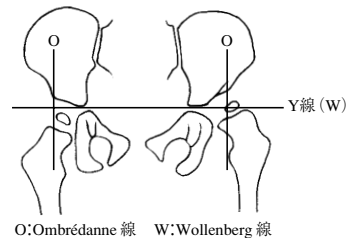
【資料・医学大辞典066 オートクレーブ】



【資料・医学大辞典067 オペロン】



【資料・医学大辞典068 オムブレダン(垂)線】





【資料・医学大辞典069 外眼筋】

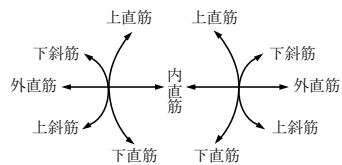


図1 第1眼位におけるHering眼球運動模型

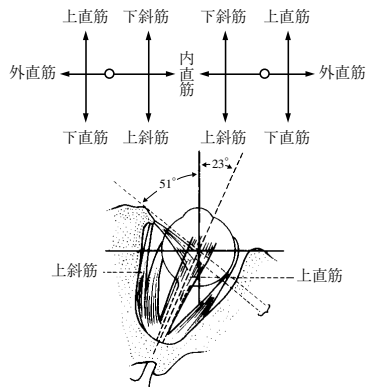
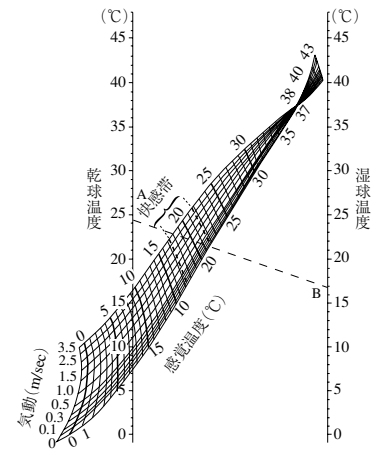
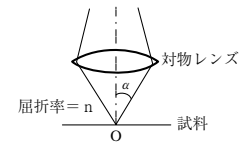


図2 水平第2眼位における眼球運動模型

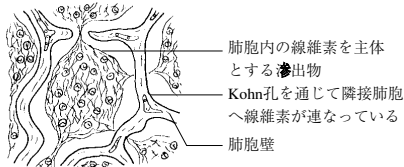
【資料・医学大辞典070 快感帯】



【資料・医学大辞典071 開口数】

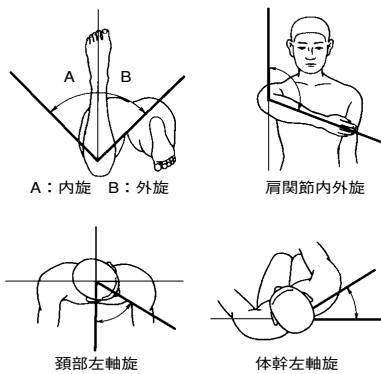


【資料・医学大辞典072 灰色肝変期】

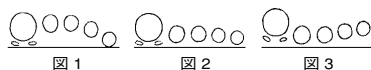


灰色肝変の組織像模型図

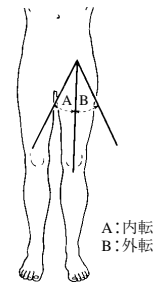
【資料・医学大辞典073 外旋】



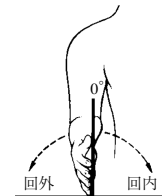
【資料・医学大辞典074 開張足】



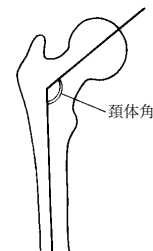
【資料・医学大辞典075 外転】



【資料・医学大辞典076 回内】



【資料・医学大辞典077 外反股】

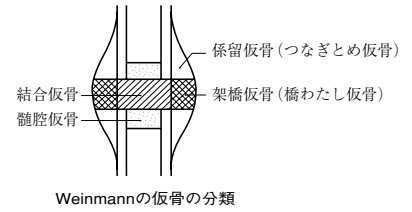


【資料・医学大辞典078 カウプ指数】

年月齢別カウプ指数基準値

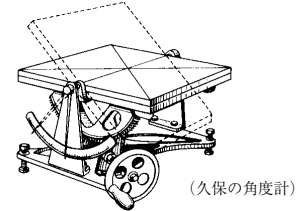
年月齢	男 子			女 子		
	M- $\frac{1}{2}\sigma$	M	M+ $\frac{1}{2}\sigma$	M- $\frac{1}{2}\sigma$	M	M+ $\frac{1}{2}\sigma$
0年1~2月	15.21	15.92	16.63	14.58	15.27	15.96
2~	16.33	17.08	17.83	15.73	16.51	17.29
3~	16.48	17.29	18.10	16.29	17.11	17.93
4~	16.78	17.58	18.38	16.21	16.93	17.65
5~	16.46	17.38	18.30	16.20	16.98	17.76
6~	16.80	17.62	18.44	16.33	17.31	18.29
7~	16.82	17.63	18.44	16.50	17.20	17.90
8~	16.63	17.38	18.13	16.45	17.21	17.97
9~	16.51	17.32	18.13	16.10	16.84	17.58
10~	16.47	17.19	17.91	16.26	16.93	17.60
11~	16.34	17.11	17.88	15.96	16.71	17.46
1年0~1月	15.99	16.65	17.31	15.88	16.53	17.18
1~	16.01	16.69	17.37	15.47	16.10	16.73
2~	15.91	16.56	17.21	15.64	16.28	16.92
3~	15.75	16.48	17.21	15.46	16.12	16.78
4~	15.63	16.22	16.81	15.38	16.03	16.68
5~	15.57	16.31	17.05	15.28	15.93	16.58
6~	15.51	16.21	16.91	15.20	15.83	16.36
7~	15.75	16.36	16.97	15.27	15.82	16.47
8~	15.62	16.31	17.00	15.35	15.98	16.61
9~	15.58	16.38	17.18	15.19	15.89	16.59
10~	15.74	16.37	17.00	15.34	16.09	16.84
11~	15.41	16.18	16.85	15.20	15.86	16.52
2年0~6月	15.48	16.08	16.68	15.03	15.73	16.43
6~	15.34	16.03	16.72	15.12	15.74	16.36
3年0~6月	15.08	15.69	16.30	14.85	15.46	16.07
6~	15.06	15.64	16.22	14.71	15.39	16.07
4年0~6月	14.76	15.35	15.94	14.53	15.18	15.83
6~	14.73	15.30	15.87	14.45	15.11	15.77
5年0~6月	14.54	15.11	15.68	14.38	15.09	15.80
6~	14.54	15.19	15.84	14.45	15.12	15.79

【資料・医学大辞典079 架橋仮骨】

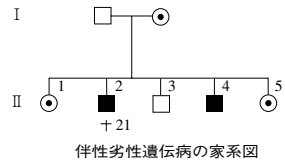


Weinmannの仮骨の分類

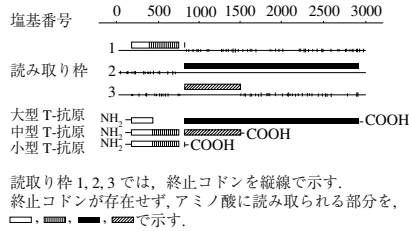
【資料・医学大辞典080 角度計】



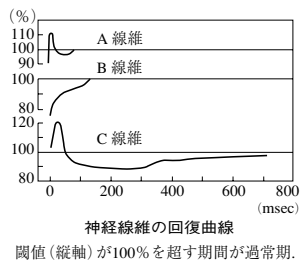
【資料・医学大辞典081 家系図】



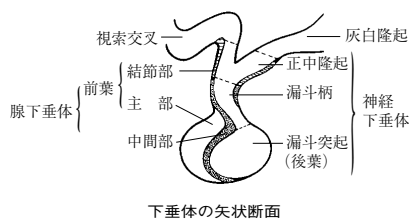
【資料・医学大辞典082 重なり遺伝子】



【資料・医学大辞典083 過常期】



【資料・医学大辞典084 下垂体】



【資料・医学大辞典085 活性酸素種】

酸素分子から生ずる主な活性酸素種

種類	活性酸素種
1. 励起状態の酸素分子	$^3\text{O}_2 (^3\Sigma u^-)$ , $^3\text{O}^* (^3\Sigma u^+)$ $^1\text{O}_2 (^1\Sigma g^+)$ , $^1\text{O}_2 (^1\Delta g)$
2. 酸素原子	$^1\text{O} (^1D)$ , $^3\text{O} (^3P)$
3. 酸素分子の還元種	$\text{O}_2^{\cdot-} (\cdot\text{OOH})$ , $\text{O}_2^{\cdot-} (\text{H}_2\text{O}_2, \cdot\text{OOH})$ $\text{O}^{\cdot-} (\cdot\text{OH})$
4. 有機過酸化物	$\text{RCO}_3\text{H}$ , $\text{R}_2\text{C}=\text{O}^+-\text{O}^-$ など
5. 遷移金属錯体**	$\text{MO}_2$ , $\text{MO}_2\text{M}'$ , $\text{MO}$
6. その他	$\text{O}_3$ , $\text{O}_3^+$ , $\text{O}^+$

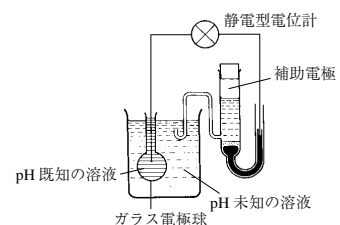
\* 基底状態の三重項とは異なることを表す。  
\*\* MとM'は遷移金属、たとえば鉄などを表す。

【資料・医学大辞典086 ガフキー表】

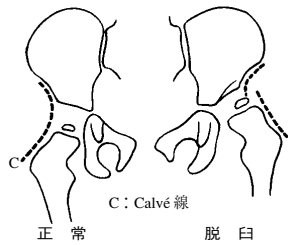
ガフキー表

Garfky 号数 (倍率500倍)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
結核菌数	全視野に1~4個	数視野に1個	1個	2~3個	4~6個	7~12個	やや多数 (13~25)	多数 (26~50)	数回なる多数 (51~100)	無数 (101~)
	一視野平均									

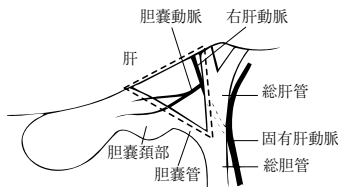
【資料・医学大辞典087 ガラス電極】



【資料・医学大辞典088 カルヴェ線】



【資料・医学大辞典089 カロー三角】



【資料・医学大辞典090 川崎病】

主要症状	
1. 5日以上続く発熱	
2. 四肢末端の変化	急性期：手足の硬性浮腫、掌蹠ないしは指趾先端の紅斑
	回復期：指先からの膜様落屑
3. 不定形発疹	
4. 両側眼球結膜の充血	
5. 口唇、口腔所見	口唇の紅潮、イチゴ舌、口腔咽頭粘膜のびまん性発赤
6. 急性期における非化膿性頸部リンパ節腫脹	

【資料・医学大辞典091 感覚神経】

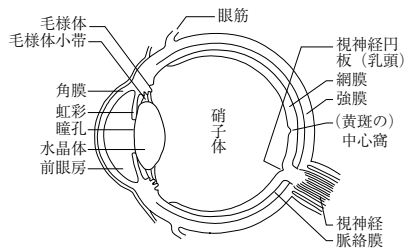
群	直径	伝導速度	適刺激	受容器
Ia	12~20 $\mu$ m	70~120m/sec	伸張	筋紡錘
Ib	12~20	70~120	伸張	腱器官
II	6~12	36~75	伸張 「振動」 「圧・触」	筋紡錘 Pacini小体 Meissner小体 とその他の機械受容器
III	2~5	12~30	「温度、痛覚線維」	温度受容器 痛覚受容器
IV	0.5~2	1.5~2	痛覚線維 「C線維」 機械受容性のC線維	自由神経終末 自由神経終末

(水野 昇ら)

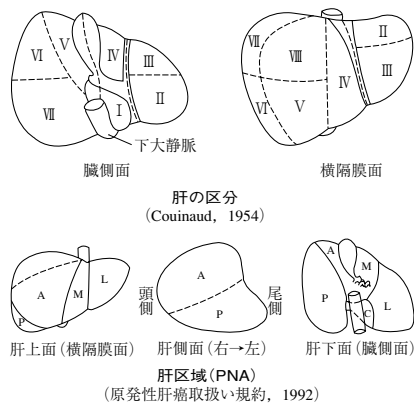
【資料・医学大辞典092 肝機能検査法】

ICG	indocyanine green
BSP	bromsulphalein
SGOT	serum glutamate oxaloacetate transaminase
AST	aspartate transaminase
SGPT	serum glutamate pyruvate transaminase
ALT	alanine transaminase
LDH	lactate dehydrogenase
ZnTT	zinc sulfate turbidity test 硫酸亜鉛混濁試験
TTT	thymol turbidity test チモール混濁試験
MAO	monoamine oxidase
Al-P	alkaline phosphatase
LAP	leucine amino peptidase
$\gamma$ -GTP	gamma glutamyl transpeptidase

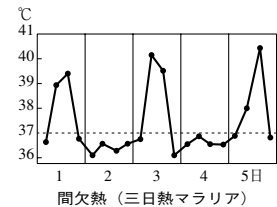
【資料・医学大辞典093 眼球】



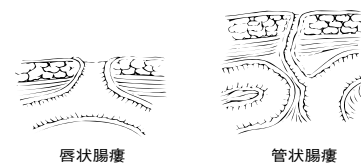
【資料・医学大辞典094 肝区域】



【資料・医学大辞典095 間欠熱】



【資料・医学大辞典096 管状腸瘻】



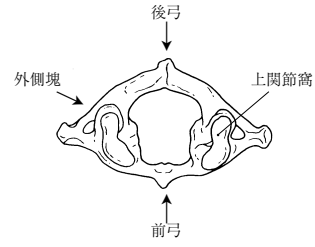
【資料・医学大辞典097 感染症新法】

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の対象となる感染症の定義・類型

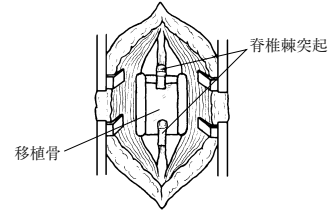
感染症名等	性 格	主な対応・措置
<b>【一類感染症】</b> ・エボラ出血熱 ・クリミア・コンゴ出血熱 ・ペスト ・マールブルグ病 ・ラッサ熱	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症	・原則入院 ・消毒等の対物措置 (例外的に、建物への措置、通行制限等の措置も適用対象とする)
<b>【二類感染症】</b> ・急性灰白髄炎 ・コレラ ・細菌性赤痢 ・ジフテリア ・腸チフス ・パラチフス	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症	・状況に応じて入院 ・消毒等の対物措置
<b>【三類感染症】</b> ・腸管出血性大腸菌感染症	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高いが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起し得る感染症	・特定職種への就業制限 ・消毒等の対物措置
<b>【四類感染症】</b> ・インフルエンザ ・ウイルス性肝炎 ・黄熱 ・狂犬病 ・クリプトスポリジウム症 ・後天性免疫不全症候群 ・性器クラミジア感染症 ・梅毒 ・麻しん ・マラリア ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 ・その他の感染症	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症	・感染症発生状況の収集、分析とその結果の公開、提供
指定感染症	政令で1年間に限定して指定された感染症	既知の感染症の中で上記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症(政令で指定、1年限定)
新感染症	[当初] 都道府県知事が厚生大臣の技術的指導・助言を得て個別に反応対応する感染症 [要件指定後] 政令で症状等の要件指定をした後に一類感染症と同様の扱いをする感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から診断した危険性が極めて高い感染症 厚生労働大臣が公衆衛生審議会の意見を聴いた上で、都道府県知事に対し対応について個別に技術的指導・助言を行う。 一類感染症に準じた対応を行う。

【感染症予防医療法付表】

【資料・医学大辞典098 環椎】



【資料・医学大辞典099 門固定】



【資料・医学大辞典100 キース・ウェージナーの分類(本態性高血圧の)】

Keith-Wagener 分類基準

- I 群：網膜細動脈の軽度の狭細または硬化。
- II 群：網膜動脈の硬化はI 群より著明となる。
- III 群：網膜動脈の硬化に、痙縮性矯正が加わり、網膜に浮腫、白斑、出血が現れる。
- IV 群：III 群の所見に乳頭浮腫が加わる。

【資料・医学大辞典101 寄生性二重体】



寄生性二重体

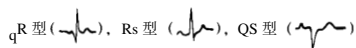
【資料・医学大辞典102 基礎代謝】

基礎代謝率 (BMR) に影響を及ぼす諸要因

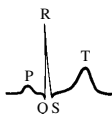
	増 加	減 少
生理的因子	1) 妊娠6～7ヵ月後および授乳期 2) 筋肉運動 3) 精神興奮+10～20% 4) 食物摂取 5) 温度環境(低温時に高く、高温時に低い) 6) 季節(冬に高く、夏に低い)	1) 女子(男子より10～15%低い) 2) 睡眠 3) 気圧低下 4) 加齢
薬品作用	1) 甲状腺剤(サイロキシニン) 2) ジニトロフェノール 3) カフェイン 4) アドレナリン	1) モルヒネ 2) バルビタール 3) ヨウ素 4) チオウラシル
病的因子	1) 甲状腺機能亢進 軽症+15～25%、中等症+25～50%、重症+50～75%、最重症+75%以上 2) アクロメガリー+25～30% 3) Cushing病+25～60% 4) 尿崩症 5) 副腎機能亢進症 6) 本態性高血圧症 7) 心腎疾患の代償不全、呼吸困難を伴い、+25～50% 8) 発熱時 体温1.0℃上昇に対し+10～13% 9) 白血病+20～80% 10) 多血症+20～40%	1) 甲状腺機能低下 粘液水腫-20～-40% クレチン病-35% 2) 副腎機能低下 Addison病-25% 3) 下垂体機能低下 Simmonds病 -40% Fröhlich症候群-25% 4) リポイドネフローゼ とくに浮腫の強いとき-35% 5) ショック 6) 低栄養状態 糖尿病・腎炎など -30%、飢餓 7) 重症貧血 8) 自律神経不安定状態 9) 精神分裂症

(基礎代謝 付表)

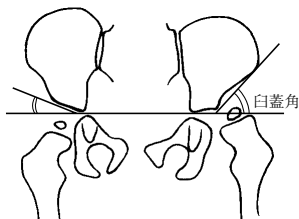
【資料・医学大辞典103 QRS群】



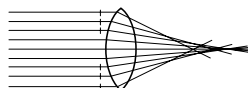
【資料・医学大辞典104 QRS群】



【資料・医学大辞典105 臼蓋形成不全】



【資料・医学大辞典106 球面収差】



【資料・医学大辞典107 凝固血栓】



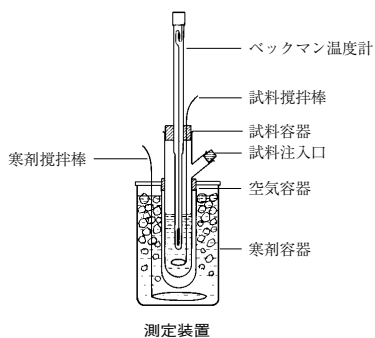
線維素の網の中に白血球、赤血球および血小板が雑然と入り混じっている。

凝固血栓の組織像

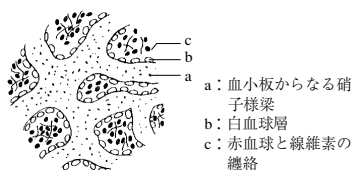
【資料・医学大辞典108 狭骨盤】

	産科学的真結合線	入口横径	外結合線(参考)
狭骨盤	9.5cm未満	10.5cm未満	18cm未満
比較的狭骨盤	9.5~10.5cm未満	10.5~11.5cm未満	
正常骨盤	10.5~12.5cm	11.5~13.0cm	18.0~20.0cm
平均値	11.5cm	12.3cm	19.3cm

【資料・医学大辞典109 凝固点降下測定法】

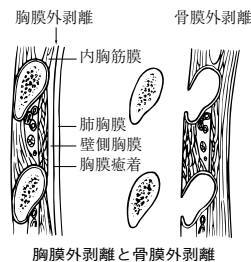


【資料・医学大辞典110 凝集血栓】



凝集血栓の組織像

【資料・医学大辞典111 胸膜外充填術】

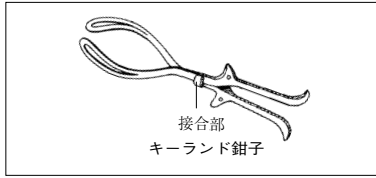


胸膜外剥離と骨膜外剥離

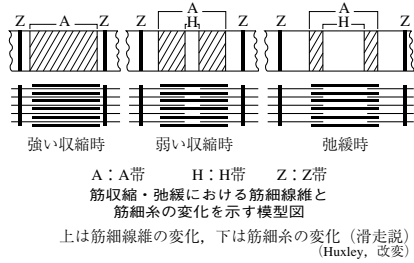
【資料・医学大辞典112 虚血性心疾患】

- 原発性心停止 primary cardiac arrest: 電気的不安定性による突然死で蘇生は不成功. 原疾患の診断名は不明である.
- 狭心症
  - 2-1. 労作性狭心症 angina of effort: 労作あるいは酸素需要の増加で起こる一過性胸痛発作, ニトログリセリン舌下で急速消失.
    - 2-1-1. 新規 (de novo): 発生1ヵ月以内のもの.
    - 2-1-2. 安定剤 (stable): 1ヵ月以上続いている.
    - 2-1-3. 悪性型 (進行型) (worsening): 発作の悪化型.
  - 2-2. 自発型 (安静型) 狭心症 spontaneous angina: 心筋酸素需要の増加と無関係で起こる胸痛発作, 異型狭心症 variant angina を含む.
    - 2-1-1, 2-1-3 および新規の 2-2 を不安定狭心症 unstable angina という.
- 心筋梗塞 myocardial infarction
  - 3-1-1. 確実例 (definite) 症状, 心電図変化, 血清酸素上昇より診断.
  - 3-1-2. 可能性 (不確実) (possible) 24時間以上続く非特異的心電図変化のみ.
  - 3-2. 陳旧性心筋梗塞
- 虚血性心疾患における心不全 heart failure in IHD
- 不整脈 arrhythmia

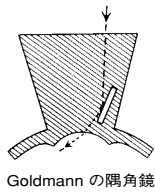
【資料・医学大辞典113 キーランド鉗子】



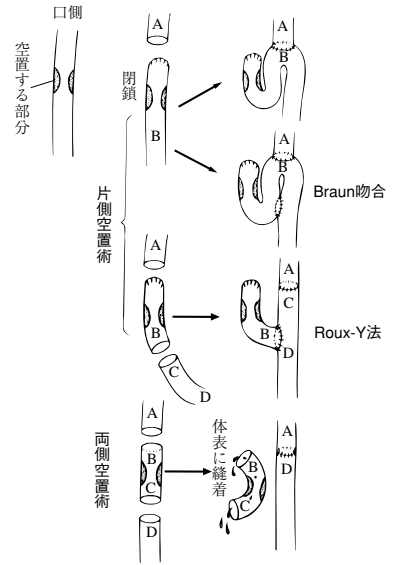
【資料・医学大辞典114 筋肉】



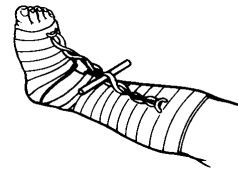
【資料・医学大辞典115 隅角鏡検査法】



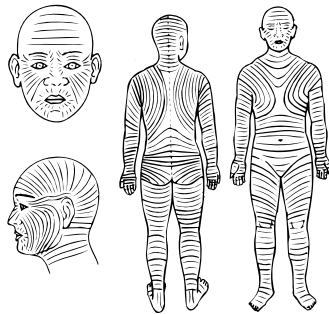
【資料・医学大辞典116 空置術】



【資料・医学大辞典117 クエンゲル法】



【資料・医学大辞典118 クライスル割線】



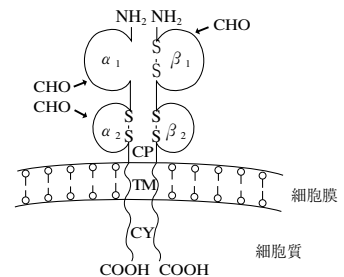
【資料・医学大辞典119 グラスゴウ アウトカム スケール】

Glasgow outcome scale	
1) good recovery 良好な回復	まったく異常がないか, もしくは神経学的損傷をわずかに残すのみで十分自力で生活し得る.
2) moderate disability 中等度障害	神経学的損傷, あるいは知的欠損が残る.
3) severe disability 重度障害	意識はあるが, 日常のすべての生活を他人に依存する.
4) vegetative state 植物状態	
5) 死亡	

【資料・医学大辞典120 グラスゴウ コーマ スケール】

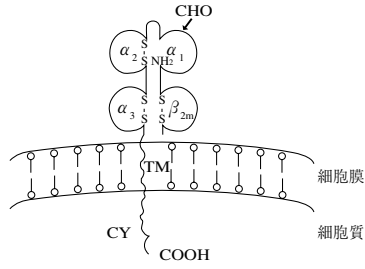
Glasgow coma scale		
1. 開眼	自発的に	4
	音声により	3
	疼痛により	2
	開眼せず	1
2. 発語	指南力良好	5
	会話混乱	4
	言語混乱	3
	理解不明の声	2
3. 運動機能	発語せず	1
	命令に従う	6
	疼痛部認識可能	5
	四肢屈曲反応	逃避
	異常	3
四肢伸展反応	2	
まったく動かず	1	

【資料・医学大辞典121 クラスII 抗原】



ヒトHLAクラスII抗原の構造  
 CP: 結合ペプチド connecting peptide  
 TM: 膜結合領域 transmembrane region  
 CY: 細胞内領域 cytoplasmic region  
 S-S は S-S 結合, -CHO は糖鎖をあらわしている.

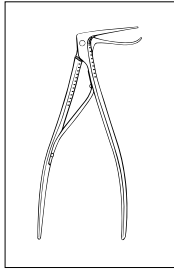
【資料・医学大辞典122 クラスI 抗原】



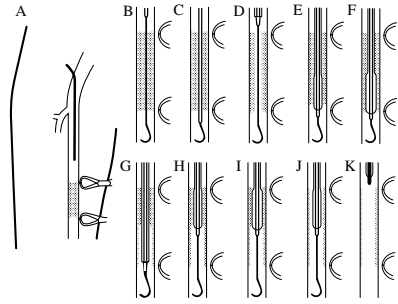
ヒト HLA クラス I 抗原の構造

TM: 膜結合領域 transmembrane region  
 CY: 細胞内領域 cytoplasmic region  
 $\beta_{2m}$ :  $\beta_2$  ミクロglobulin  
 S-S は S-S 結合, -CHO は糖鎖をあらわしている.

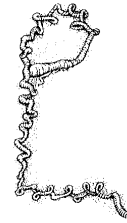
【資料・医学大辞典123 クリプラン結紮糸誘導器】



【資料・医学大辞典124 グリュンツィッヒカテーテル】

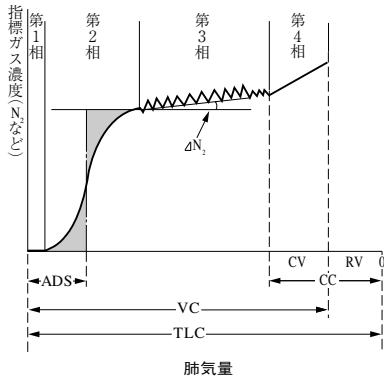


【資料・医学大辞典125 クルシュマンらせん(螺旋)体】



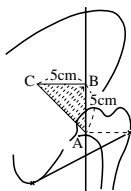
クルシュマンらせん体

【資料・医学大辞典126 クロージングボリューム】



ADS: 解剖学的死腔量  
 CV: クロージングボリューム  
 CC: クロージングキャパシテイ  
 RV: 残気量  
 VC: 肺活量  
 TLC: 全肺気量

【資料・医学大辞典127 グロス三角】



【資料・医学大辞典128 外科結び】

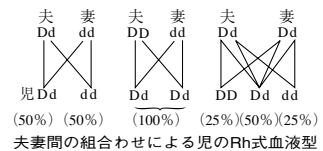


【資料・医学大辞典129 血液型】

各血液型の主要遺伝子の頻度

赤血球抗原型 (血液型)	主要遺伝子 ( )内はわが国における頻度
ABO式	A (0.2710), B (0.1701), O (0.5589)
MNSs式	Ms (0.4869), MS (0.0410) Ns (0.4566), NS (0.0154)
P式	P <sub>1</sub> (0.198), P <sub>2</sub> (0.802)
Rh式	CDe (0.6547), cDe (0.2556) cde (0.0376), cdE (0.0312) cDe (0.0121), その他
Kidd式	Jk <sup>a</sup> (0.4721), Jk <sup>b</sup> (0.5279), Jk <sup>-</sup>
Duffy式	Fy <sup>a</sup> (0.8972), Fy <sup>b</sup> (0.1028), Fy <sup>-</sup>
Lutheran式	Lu <sup>a</sup> , Lu <sup>b</sup> (1.0)
Kell式	K, k (1.0), k <sup>w</sup> , k <sup>p</sup> , k <sup>s</sup>
Lewis式	Le (0.728), le (0.272)
Se式	Se (0.5105), se (0.4895)
Diego式	Di <sup>a</sup> (0.0413), Di <sup>b</sup> (0.9587)
Xg式	Xg <sup>a</sup> (0.681)
Cartwright式	Yt <sup>a</sup> , Yt <sup>b</sup>
Dombrock式	Do <sup>a</sup> , Do <sup>b</sup>
Auberger式	Au <sup>a</sup>

【資料・医学大辞典130 血液型不適合妊娠】



夫妻間の組合わせによる児のRh式血液型

【資料・医学大辞典131 血液凝固因子】

- I fibrinogen
- II prothrombin
- III thromboplastin : tissue extract
- IV calcium
- V accelerator globulin ; proaccelerin ; labile factor
- VI proconvertin ; stable factor ; autothrombin I , cothromboplastin
- VII antihemophilic factor ; antihemophilic globulin ; platelet cofactor I : antihemophilic factor A
- VIII plasma thromboplastin component (PTC) ; Christmas factor ; platelet cofactor II ; autoprothrombin II ; antihemophilic factor B
- IX Stuart-Prower factor
- X plasma thromboplastin antecedent (PTA)
- XI Hageman factor
- XII fibrin stabilizing factor (FSF)

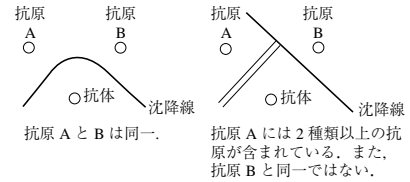
【資料・医学大辞典132 血行動態】

安静時血行動態値の正常範囲

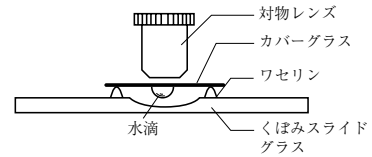
	a波	v波	平均	収縮期	拡張期	平均
右房圧	2~10	2~10	0~8			
右室圧				15~30	0~8	
肺動脈圧				15~30	3~12	9~16
肺動脈楔入圧	3~15	3~12	1~10			
左室圧				100~140	3~12	
動脈圧				100~140	60~90	70~105

酸素消費量：100~150ml/min/m<sup>2</sup>  
 動静脈酸素較差：30~50ml/l  
 心拍出量：2.5~4.2l/min/m<sup>2</sup>  
 肺血管抵抗：20~120  
 体血管抵抗：770~1,500 dynes/sec/cm<sup>-5</sup>  
 (血行動態 付表)

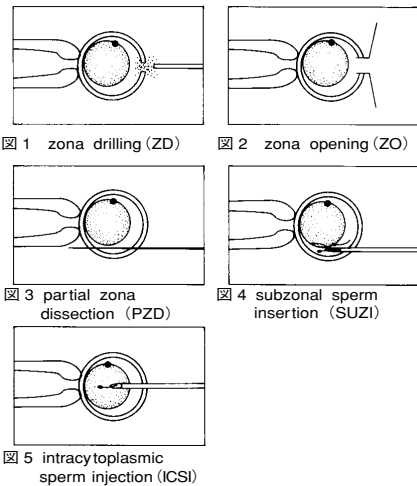
【資料・医学大辞典133 ゲル内沈降反応】



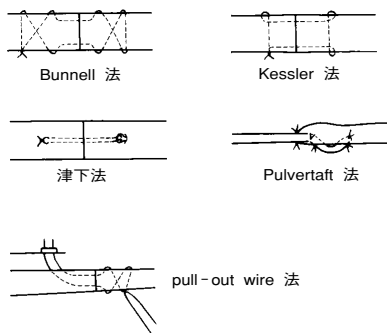
【資料・医学大辞典134 懸滴(標本)】



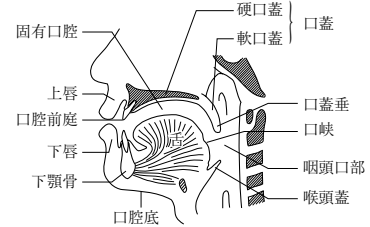
【資料・医学大辞典135 顕微授精】



【資料・医学大辞典136 縫合(法)】



【資料・医学大辞典137 口腔】

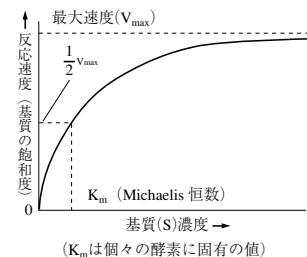


【資料・医学大辞典138 硬(性)癌】



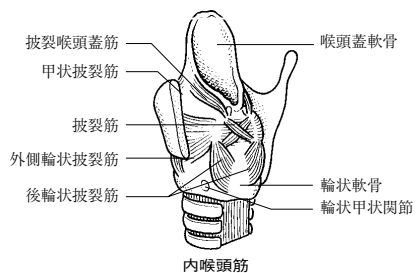
間質が著しく乏し 中等度の硬さの癌 間質が著しく多い (髄様癌) (硬癌)  
 癌腫の実質と間質の量の関係

【資料・医学大辞典139 酵素反応】

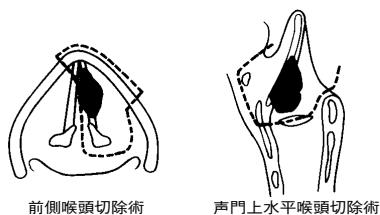




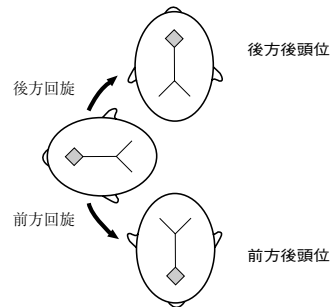
【資料・医学大辞典140 喉頭】



【資料・医学大辞典141 喉頭部分切除術】



【資料・医学大辞典142 後方後頭位】



【資料・医学大辞典143 効力検定(薬物の)】

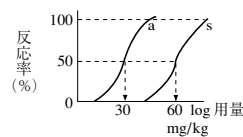


図 1

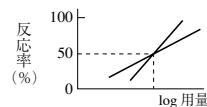


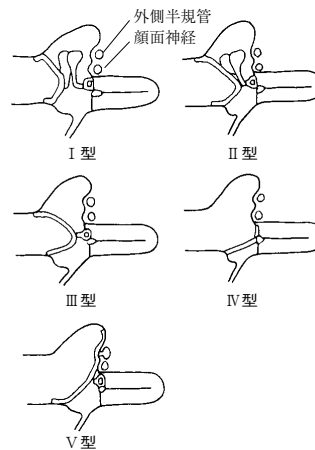
図 2

【資料・医学大辞典144 国際単位】

名 称	1 IUの重量
ビタミンA (ビタミンAアセタート)	0.344 $\mu$ g
ビタミンD (ビタミンD <sub>3</sub> )	0.025 $\mu$ g
ビタミンE ( $\alpha$ -トコフェロールアセタート)	1mg
プロビタミンA ( <i>trans</i> - $\beta$ -カロチン)	0.6 $\mu$ g
ビタミンB <sub>1</sub> (チアミン塩酸塩)	3 $\mu$ g
ビタミンC(L-アスコルビン酸)	0.05mg
甲状腺刺激ホルモン (TSH)	13.5mg
成長ホルモン (ウシ下垂体前葉)	1.0mg
オキシトシン-バソプレシン	0.5mg
インスリン (52%ウシ, 48%ブタ膵臓)	0.0417mg
プロラクチン	45.45 $\mu$ g
副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)	1.0mg
絨毛性腺刺激ホルモン (HCG)	1.279 $\mu$ g
ヒト閉経婦人尿性腺刺激ホルモン (HMG)	0.2295mg
エリスロポエチン	1.48mg
血清性腺刺激ホルモン (PMS)	3.569 $\mu$ g
成長ホルモン (ヒト下垂体前葉)	24.29mg

(国際単位 付表)

【資料・医学大辞典145 鼓室形成術】



【資料・医学大辞典146 骨端症】

骨端症の分類

疾患	部位	年齢	病態～原因
Perthes	大腿骨頭、頸部	4～8	骨壊死、阻血、外傷？
Freiberg (第2 Köhler)	中足骨頭 II、III	13～18	骨壊死、外傷？
Panner	上腕骨小頭核	5～10	骨壊死、外傷？
Osgood-Schlatter	胫骨粗面	10～15	骨化障害、外傷性変化
Sinding-Larsen	膝蓋骨下端	10～15	骨化障害、外傷性変化
Blount	胫骨近位端 幼児 少年	1～3 8～15	骨化障害、素因、機械的作用？
Scheuermann	椎体終末板	13～17	骨化障害、素因、外傷？
Meyer	大腿骨頭核	2～4	骨化異常～正常変異
Köhler (第1 Köhler)	足舟状骨	3～7	骨化障害？骨壊死？正常変異
Sever	踵骨	9～11	正常骨化、外傷？
Van Neck	恥坐骨軟骨結合	4～11	正常骨化
osteochondritis dissecans	肘、膝、股、足	7～20	骨壊死、外傷性変化

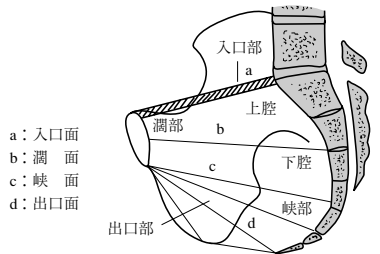
(骨端症 付表)

【資料・医学大辞典147 骨盤位娩出術】

英	独
breech delivery	
① spontaneous breech delivery	spontane Geburt der Beckendlage
② partial breech extraction	Manuallhilfe der Beckendlage
③ total breech extraction	Extraktion der Beckendlage

- ① に相当する日本語はない。
- ② は骨盤位分娩介助術。
- ③ は骨盤位娩出術に相当する。

【資料・医学大辞典148 骨盤入口】



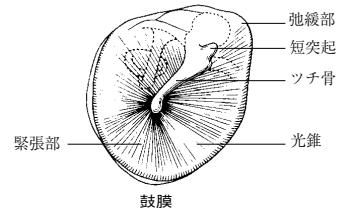
骨盤の区分 (産科諸定義委員会の分類)

【資料・医学大辞典149 コドン】

遺伝暗号表

1 番目のヌクレオチド	2 番目のヌクレオチド				3 番目のヌクレオチド
	U	C	A	G	
U	Phe	Ser	Tyr	Cys	U
	Phe	Ser	Tyr	Cys	C
	Leu	Ser	CT	CT <sup>+</sup>	A
	Leu	Ser	CT	Trp	G
C	Leu	Pro	His	Arg	U
	Leu	Pro	His	Arg	C
	Leu	Pro	Gln	Arg	A
	Leu	Pro	Gln	Arg	G
A	Ile	Thr	Asn	Ser	U
	Ile	Thr	Asn	Ser	C
	Ile	Thr	Lys	Arg <sup>+</sup>	A
	Met (Cl)	Thr	Lys	Arg <sup>+</sup>	G
G	Val	Ala	Asp	Gly	U
	Val	Ala	Asp	Gly	C
	Val	Ala	Glu	Gly	A
	Val	Ala	Glu	Gly	G

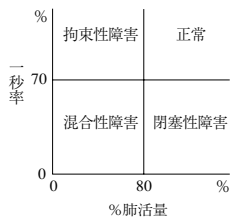
【資料・医学大辞典150 鼓膜】



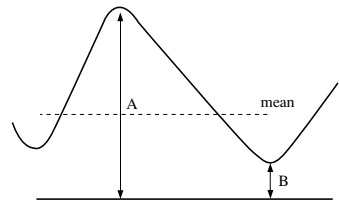
【資料・医学大辞典151 こま結び】



【資料・医学大辞典152 混合性(換気機能)障害】



【資料・医学大辞典153 臍帯血流波形診断】

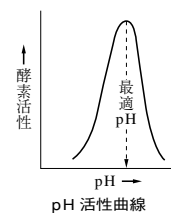


- 1)  $\frac{A}{B} = A/B \text{ ratio}$     2)  $\frac{A-B}{A} = \text{resistance index}$
- 3)  $\frac{A-B}{\text{mean}} = \text{pulsatility index}$

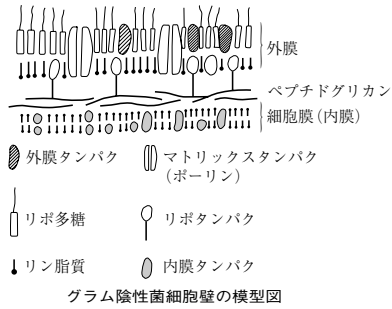
血流速度波形

- 1) 収縮期血流と拡張期血流の比 (A/B)
- 2) 収縮期血流と拡張期血流の差と収縮期血流の比 (pulsatile index, resistance index, pourcelot ratio)
- 3) 収縮期血流と拡張期血流の差と平均血流の比 (pulsatility index)

【資料・医学大辞典154 最適pH】



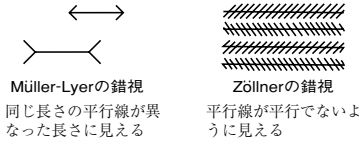
【資料・医学大辞典155 細胞壁】



【資料・医学大辞典156 細網組織】



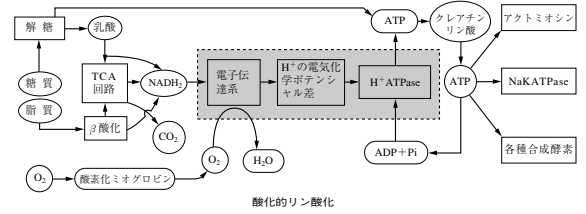
【資料・医学大辞典157 錯視】



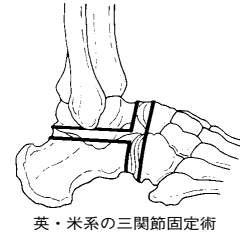
【資料・医学大辞典158 サシガメ】



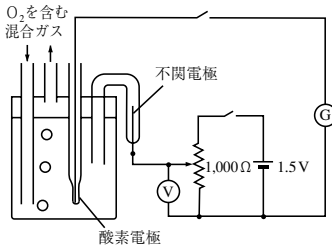
【資料・医学大辞典159 酸化のリン酸化】



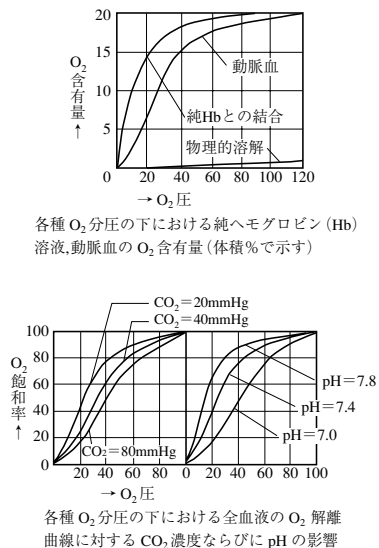
【資料・医学大辞典160 三関節固定術】



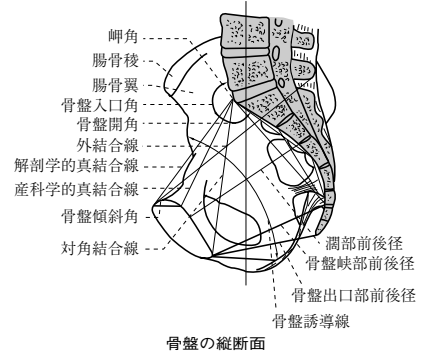
【資料・医学大辞典161 酸素電極】



【資料・医学大辞典162 酸素平衡曲線(血液の)】



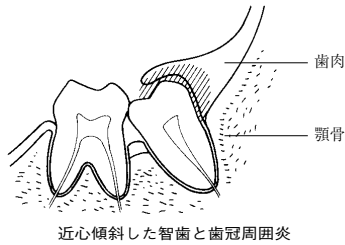
【資料・医学大辞典163 産道】



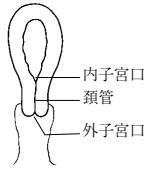
【資料・医学大辞典164 シェントン線】



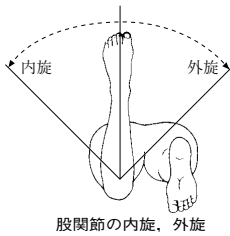
【資料・医学大辞典165 歯冠周囲炎】



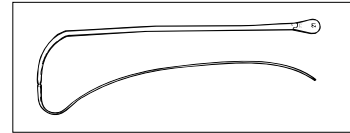
【資料・医学大辞典166 子宮口】



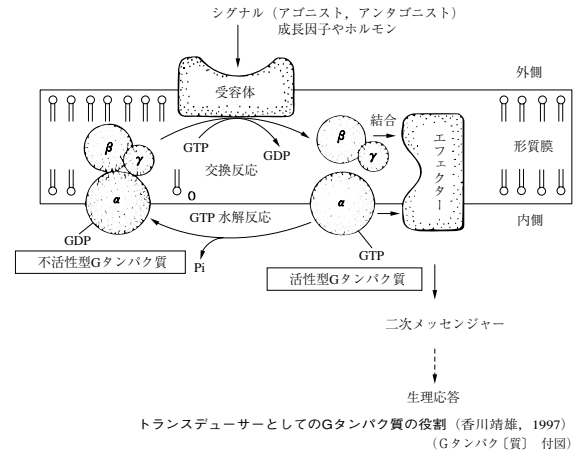
【資料・医学大辞典167 軸旋】



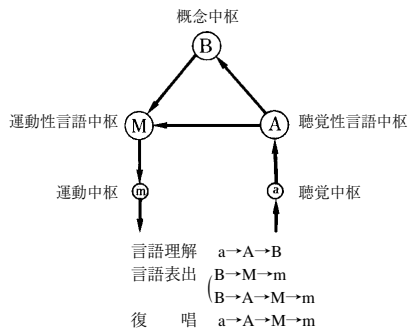
【資料・医学大辞典168 糸状プリー】



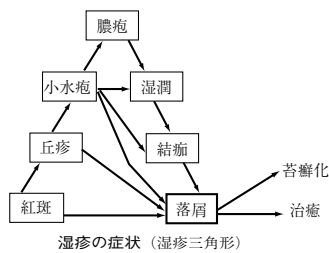
【資料・医学大辞典169 Gタンパク(質)】



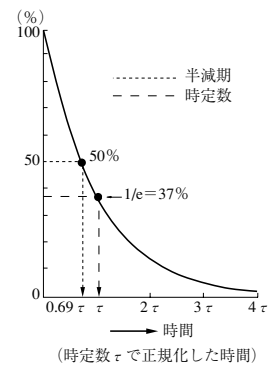
【資料・医学大辞典170 失語(症)】



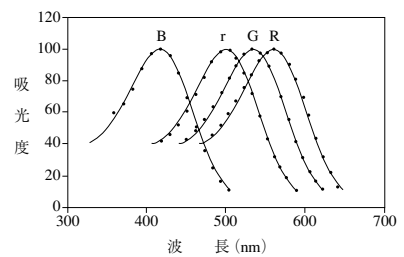
【資料・医学大辞典171 湿疹】



【資料・医学大辞典172 時定数】



【資料・医学大辞典173 視物質】

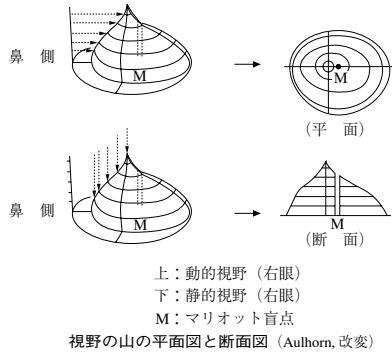


ヒトの桿体 (r) および錐体視物質 (B, G, R) の平均吸収スペクトル  
 B:  $\lambda_{\max} = 419.0 \pm 3.6 \text{ nm}$  G:  $\lambda_{\max} = 530.8 \pm 3.5 \text{ nm}$   
 R:  $\lambda_{\max} = 550.8 \pm 5.2 \text{ nm}$  r:  $\lambda_{\max} = 496.3 \pm 2.3 \text{ nm}$

【資料・医学大辞典174 脂肪吸収不全症】

脂肪吸収の過程	異 常
脂肪加水分解	胃切除(食糜と消化液との混合不全) 膵疾患(リパーゼ減少) Zollinger - Ellison 症候群(pHの低下によるリパーゼの不活性化)
胆汁酸ミセル形成	胆道閉塞 肝疾患 盲係蹄症候群(胆汁酸の質的变化) 回腸疾患・切除(胆汁酸の糞便への排泄増加)
粘膜への取り込み	びまん性小腸粘膜(グルテン腸症など)、広範小腸切除(吸収面積減少)
粘膜内再エステル化	Addison 病(粘膜内再エステル化酵素の減少)
キロミクロン形成	無βリポタンパク欠乏症
リンパへの転送	Whipple 病 腸リンパ管拡張症

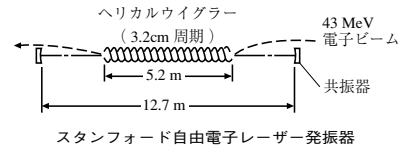
【資料・医学大辞典175 視野】



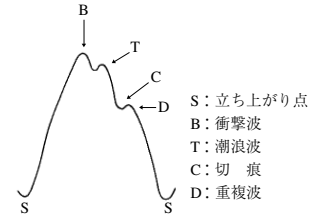
【資料・医学大辞典176 シャイエの分類】

	高血圧性変化(H)	硬化性変化(S)
I 度	わずかの狭小を認める	動脈壁反射亢進 交差現象軽度
II 度	細動脈に口径動揺が加わる	反射亢進が著明 交差現象中等度
III 度	出血、白斑が出現	銅線動脈 交差現象著明
IV 度	乳頭浮腫	銀線動脈

【資料・医学大辞典177 自由電子レーザー】



【資料・医学大辞典178 重複脈】



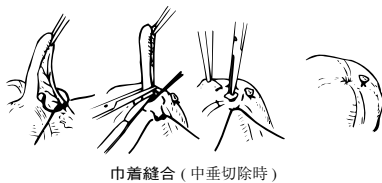
【資料・医学大辞典179 絨毛癌】

スコア (絨毛癌である可能性)	絨毛癌診断スコア					
	0 (~50%)	1 (~60%)	2 (~70%)	3 (~80%)	4 (~90%)	5 (~100%)
先行妊娠*	胎状奇胎	—	—	流産	—	満期産
潜伏期**	~6ヶ月	—	—	—	6ヶ月~3年	3年~
原発病巣	子宮体部 子宮傍結合組織 腔	—	—	卵管 卵巣	子宮頸部	骨盤外
転移部位	なし・肺 骨盤内	—	—	—	—	骨盤外 (肺を除く)
腫瘍径	~20mm	—	—	20~30mm	—	30mm~
大小不同性**	なし	—	—	—	あり	—
腫瘍数	~20	—	—	—	—	20~
尿中hCG値	~10 <sup>4</sup> IU/l	10 <sup>4</sup> ~10 <sup>5</sup> IU/l	—	~10 <sup>5</sup> IU/l	—	—
BBT** (月経周期)	不規則・一相性 (不規則)	—	—	—	—	二相性 (整調)

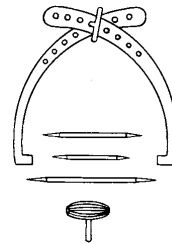
合計スコア 4点以下→臨床的侵入奇胎あるいは転移性奇胎と診断する。  
5点以上→臨床的絨毛癌と診断する。

\* 直前の妊娠とする。  
\*\* 先行妊娠の終了からの診断までの期間とする。  
\* 腫瘍径の大小に直径1cm以上の差がある場合に大小不同とする。  
\*\* 先行妊娠の終了から診断までの期間に少なくとも数ヶ月以上続いてBBTが二相性を示すか、あるいは、規則正しく月経が受容する場合に整調とする。  
なお、この間にhCG値が陰性(LHレベル以下)であることが数回にわたって確認できれば5点を与える。  
注 従来PAGの所見が項目の1つとして採用されていたが、1983年この項を除外した。(絨毛癌 付表)

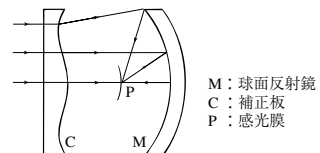
【資料・医学大辞典180 周絡縫合】



【資料・医学大辞典181 シュタインマン釘牽引法】



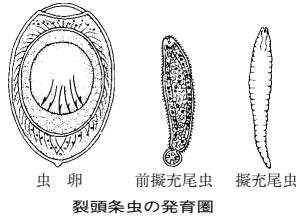
【資料・医学大辞典182 シュミットカメラ】



【資料・医学大辞典183 シュミット探膿針】

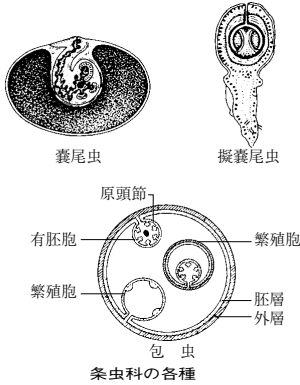


【資料・医学大辞典184 条虫類】



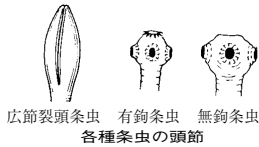
裂頭条虫の發育圖

【資料・医学大辞典185 条虫類】



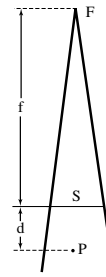
条虫科の各種

【資料・医学大辞典186 条虫類】



各種条虫の頭節

【資料・医学大辞典187 焦点皮膚間距離】



【資料・医学大辞典188 小児ネフローゼ症候群診断基準】

1. タンパク尿	3.5g/日または0.1g/kg/日、または早朝起床第一尿で300mg/100ml以上の尿タンパクを持続する
2. 低タンパク血症	血中総タンパク量として、学童、幼児で6.0g/100ml以下、乳児で5.5g/100ml以下、アルブミンとして学童、幼児で3.0g/100ml以下、乳児で2.5g/100ml以下
3. 高脂血症	血清中総コレステロール値として学童で250mg/100ml以上、幼児で220mg/100ml以上、乳児で200mg/100ml以上
4. 浮腫	この場合、タンパク尿、低タンパク血症は本症候群診断のための必須条件である

【資料・医学大辞典189 小児薬用量】

年齢 (歳)	1/4	1/2	1	3	7 1/2	12	成人
小児薬用量 (成人に対する比)	1/6	1/5	1/4	1/3	1/2	2/3	1

【資料・医学大辞典190 食道炎】

食道炎のスコア

Grade	膜内所見
0	逆流によるあきらかな損傷がない、扁平上皮と円柱上皮の境 (SCMJ) が鮮明である。易損傷性でない。遠位食道の扁平上皮が平滑で光沢がある。
1	SCMJ の位置で中等度のまばらあるいはびまん性の発赤、SCMJ でわずかな出血、易損傷性。遠位食道の光沢性の消失、このような異常は逆流によるものと断定できない、これらはあきらかな粘膜の障害ではない。
2	白色分泌物の付着の有無にかかわらず赤色点あるいは線状に見える数個の表在性びらん。この場合のびらはんは通常は小さく、食道のヒダの頂上にある。胃-食道境界の上部の食道扁平上皮の 5 cm 以内にみられ範囲は10%にみえない。
3	びらはんは融合し全周性ではないが縦長あるいは側方に融合している。びらはんの表面は分泌物でおおわれている。遠位 5 cm の食道粘膜の 50% 以下の範囲である。
4	SCMJ の位置で全周性にびらんと滲出性病変をみとめる。遠位食道の範囲は関係ない。
5	食道の深い潰瘍形成あるいは様々な程度の食道狭窄。

(Tygat et al., 1990)

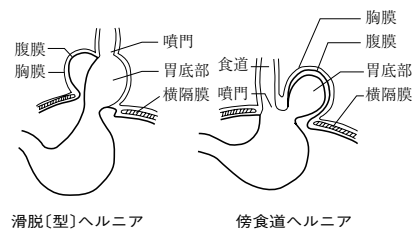
【資料・医学大辞典191 食道炎】

食道炎の内視鏡的分類

Stage	臨床所見
I	胃-食道境界部あるいはそれより上部に限局した1個あるいはそれ以上の長い非融合性の発赤を伴った病変、しばしば滲出物で覆われている。
II	食道内面の全周性に及ばない程度の範囲で、融合したびらんと滲出物をもつ粘膜病変。
III	全食道粘膜が全周性のびらんと滲出物をもつ病変で覆われている。
IV	食道狭窄を伴うか、あるいは伴わない潰瘍のような慢性的食道粘膜病変。

(Savary & Miller, 1978)

【資料・医学大辞典192 食道裂孔ヘルニア】



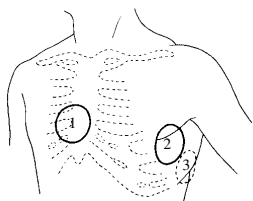
滑脱(型)ヘルニア

傍食道ヘルニア

【資料・医学大辞典193 植皮術】

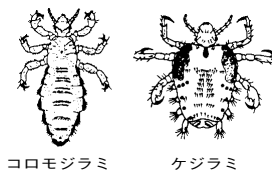
	遊離植皮	皮弁
血行	移植床からの血行再開により生着する	皮弁蓋からの血行で生着する
	血行不良移植床に移植不可能	血行不良移植床でも移植可能
複合移植	不可能	可能
弾力性	少ない	多い
皮膚機能	減少	完全保持
色素沈着	しやすい	しがたい
術後収縮	しやすい	しがたい
手術回数	1回	2～3回 (遊離皮弁は1回)

【資料・医学大辞典194 除細動】

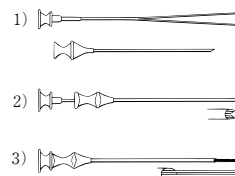


体外用電極を当てる位置  
3の位置は背面になる。  
1-2または1-3に当てる。

【資料・医学大辞典195 シラミ症】



【資料・医学大辞典196 シルヴァーマン穿刺針】



- 1) 外套針と二又針を別々にしたところ
  - 2) 外套針へ二又針を入れたところ
  - 3) 外套針へ二又針を十分入れたところ
- (下図は先端から二又針が出ているところの拡大図)

【資料・医学大辞典197 シルヴァーマンの採点法】

シルヴァーマンの採点法

	胸腹運動	下部胸部陥没	剣状突起部陥没	鼻孔拡大	呼吸性呻吟
grade 0	同調している	なし	なし	なし	なし
grade 1	吸気でずれ	軽度あり	軽度あり	軽度あり	聴診器で聞こえる
grade 2	シソー様	著明	著明	著明	耳でも聞こえる

【資料・医学大辞典198 シルドプロット】

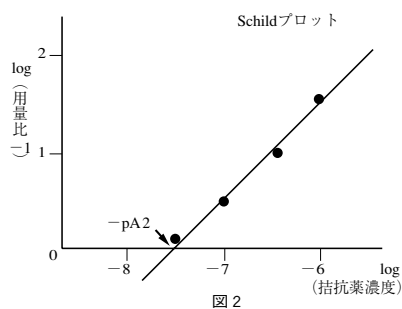


図2

【資料・医学大辞典199 シルドプロット】

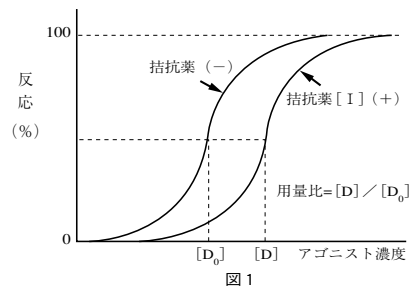
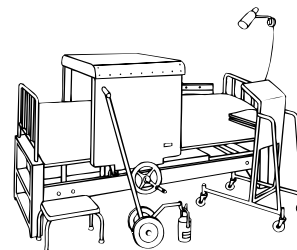
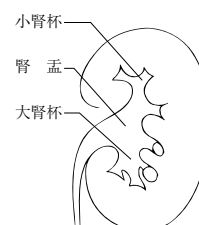


図1

【資料・医学大辞典200 シールドベッド】



【資料・医学大辞典201 腎盂造影】

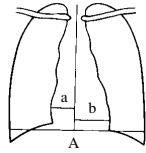


【資料・医学大辞典202 心胸郭比】

$$\frac{(a+b)}{A} \times 100 = 50\% \text{ 以下 正常}$$

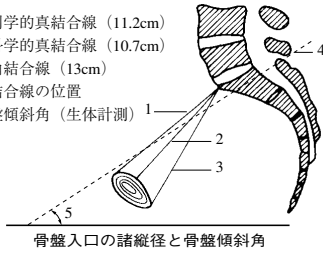
$$50\% \text{ 以上 心拡大}$$

(ただし間接撮影では53%以上を)  
心拡大とする。



【資料・医学大辞典203 真結合線】

1. 解剖学的真結合線 (11.2cm)
2. 産科学的真結合線 (10.7cm)
3. 対角結合線 (13cm)
4. 外結合線の位置
5. 骨盤傾斜角 (生体計測)



骨盤入口の諸縦径と骨盤傾斜角

【資料・医学大辞典204 進行性筋ジストロフィー】

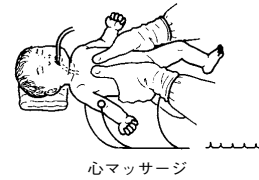
進行性筋ジストロフィーの分類

1. X (性) 染色体劣性遺伝
  - ① Duchenne (デュシェンヌ) 型 (Xp21)
  - ② Becker (ベッカー) 型 (Xp21)
  - ③ Emery-Dreifuss (エメリ・ドレフュス) 型 (Xq28)
2. 常染色体劣性遺伝
  - ① 肢帯型 (15q)
  - ② 先天型
    - a. 福山型 (9q31-33)
    - b. 非福山型
      - メロシン ( $\alpha_2$ ラミニン) 陰性型 (6q2)
      - メロシン陽性型 (13q12, 17q12)
  - ③ 小児重症型 (SCARMD $\ominus$ ) (13q12, 17q12)
  - ④ 遠位型 (三好) (2p)
3. 常染色体優性遺伝
  - ① 顔面・肩甲・上腕型 (4q35)
  - ② 肢帯型 (5q)
  - ③ 眼・咽頭型 (14q)
  - ④ 眼・咽頭・遠位型

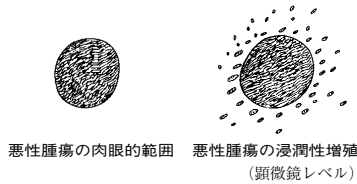
( ) は遺伝子座

$\ominus$  severe childhood autosomal recessive muscular dystrophy. 悪性肢帯型 (三好) と呼ばれる

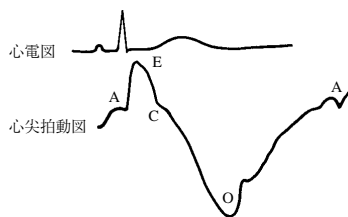
【資料・医学大辞典205 人工蘇生術(新生児の)】



【資料・医学大辞典206 浸潤性増殖】

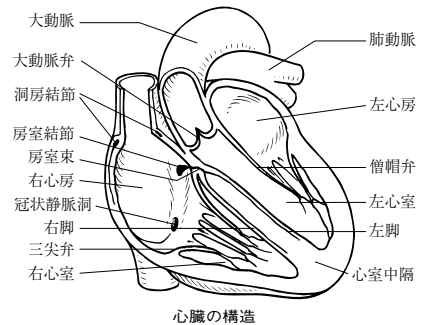
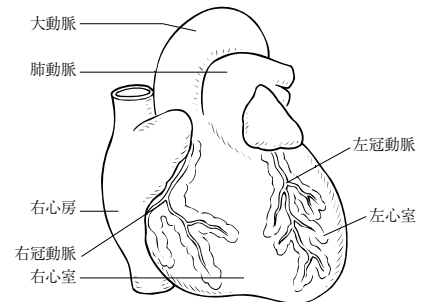


【資料・医学大辞典207 心尖拍動図】



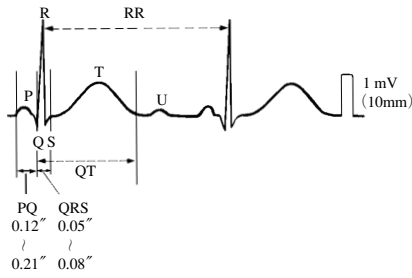
【資料・医学大辞典208 心臓】

【資料・医学大辞典209 心臓】



心臓の構造

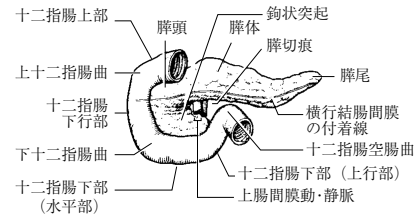




	a 波	v 波	平均圧	収縮期 拡張終期
右心房	7	5	5	
左心房	16	20	12	
右心室				30/5
左心室				145/12
肺動脈			20	30/16
肺動脈楔入圧	7	15	13	

膵腫瘍の分類

1. 膵外分泌組織腫瘍
  - 1) 膵腺房細胞由来
    - ① 良性：腺房細胞腺腫
    - ② 悪性：腺房細胞腺癌
  - 2) 膵管細胞由来
    - ① 良性：充実性腺腫
    - ② 悪性：充実性腺癌
    - ③ 嚢胞性：嚢胞腺腫、嚢胞腺癌
2. 膵内分泌組織（膵島）腫瘍
  - 1) 機能的腫瘍
    - ① インスリン産生腫瘍
    - ② ガストリン産生腫瘍 (Zollinger-Ellison 症候群)
    - ③ vasoactive intestinal peptide (VIP) 産生腫瘍 (watery diarrhea hypokalemia hyponatremia (WDHH) 症候群)
    - ④ グルカゴン産生腫瘍
    - ⑤ ソマトスタチン産生腫瘍
  - 2) 非機能的腫瘍
  - 3) 多発性内分泌腫瘍 I 型 (Wermer 症候群)
3. 支持組織腫瘍



頭痛国際分類 (抜粋)

1. 片頭痛	7.4. 頭蓋内頸内腫瘍および他の非感染性炎症性疾患
1.1. 前兆のない片頭痛	7.5. 髄腔内注射に関連する頭痛
1.2. 前兆のある片頭痛	7.6. 頭蓋内新生物
1.3. 眼痛性片頭痛	7.7. その他の頭蓋内疾患による頭痛
1.4. 網膜性片頭痛	8. 原因物質の摂取または離脱による頭痛
1.5. 片頭痛の前兆と考えられるもの	8.1. 急性摂取または暴露による頭痛
1.6. 片頭痛の合併症	8.2. 慢性摂取または暴露による頭痛
1.7. 上記基準を満たさない片頭痛様障害	8.3. 急性摂取よりの離脱による頭痛
2. 緊張型頭痛	8.4. 慢性摂取よりの離脱による頭痛
2.1. 一時的緊張型頭痛	8.5. 慢性摂取よりの離脱による頭痛
2.2. 慢性緊張型頭痛	9. 頭部以外の感染による頭痛
2.3. 上記基準を満たさない緊張型頭痛様障害	9.1. ウイルス感染
3. 群発頭痛および慢性発作性片頭痛	9.2. 細菌感染
3.1. 群発頭痛	9.3. その他の感染によるもの
3.2. 慢性発作性片頭痛	10. 代謝性疾患による頭痛
3.3. 上記基準を満たさない群発頭痛様障害	10.1. 低酸素症
4. 器質的病変のない各種の頭痛	10.2. 高炭酸血症
4.1. 特発性の刺すような頭痛	10.3. 低酸素症+高炭酸血症
4.2. 頭蓋外圧迫性頭痛	10.4. 低血糖
4.3. 寒冷刺激による頭痛	10.5. 透析
4.4. 良性頭痛	10.6. その他の代謝異常による頭痛
4.5. 良性発作性頭痛	11. 頭蓋骨, 頤, 眼, 耳, 鼻, 副鼻腔, 歯, 口あるいは他の顔面, 頭蓋組織による頭痛または顔面痛
4.6. 行為による頭痛	11.1. 頭蓋骨
5. 頭部外傷による頭痛	11.2. 頤
5.1. 急性外傷後頭痛	11.3. 眼
5.2. 慢性外傷後頭痛	11.4. 耳
6. 血管障害による頭痛	11.5. 鼻, 副鼻腔
6.1. 急性虚血性脳血管疾患	11.6. 歯, 下顎とその関連組織
6.2. 頭蓋内血腫	11.7. 顎関節症
6.3. クモ膜下出血	12. 頭部神経痛, 神経障害, 求心神経遮断性疼痛
6.4. 非破綻性血管奇形	12.1. 頭部神経に起因する頑固な痛み
6.5. 動脈炎	12.2. 三叉神経痛
6.6. 頸動脈または椎骨動脈痛	12.3. 舌咽神経痛
6.7. 静脈血栓	12.4. 中間神経痛
6.8. 動脈性高血圧	12.5. 上喉頭神経痛
6.9. 他の血管疾患による頭痛	12.6. 後頭神経痛
7. 非血管性頭蓋内疾患による頭痛	12.7. 中枢性原因による三叉神経痛以外の頭痛, 顔面痛
7.1. 高脳脊髄圧	12.8. 項目11および12の基準を満たさない顔面痛
7.2. 低脳脊髄圧	13. 分類できない頭痛
7.3. 頭蓋内感染	

(頭痛 付表)

